

# 令和5年シラス曳網調査結果 (第1報)

令和5年5月24日  
福島県水産海洋研究センター

## 1 調査日

5月19日

## 2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 13m)、141-05E(水深 21m)  
141-10E(水深 38m)、141-15E(水深 53m)

## 3 調査手法

中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (2kt)

## 4 調査結果

### (1)表面水温(図 1)

17.3°C~17.4°C

### (2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 17~884 尾 (合計 1,565 尾)

今回のシラス採捕数は昨年 5 月(0~2 尾、合計 4 尾)と比較し、多いです。

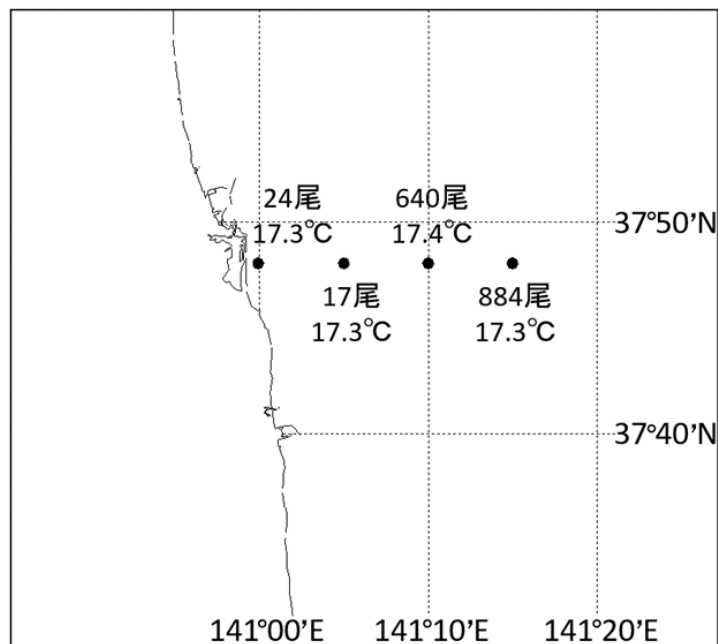


図 1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図2)

全長範囲：3.6～33.8mm(モード：10～12mm)

141-00Eでは全長25mm前後、141-05Eでは全長15mm前後、141-10E、141-15Eでは全長10mm前後にモードが確認され、沿岸に近いほど大型のシラスが採捕されました。

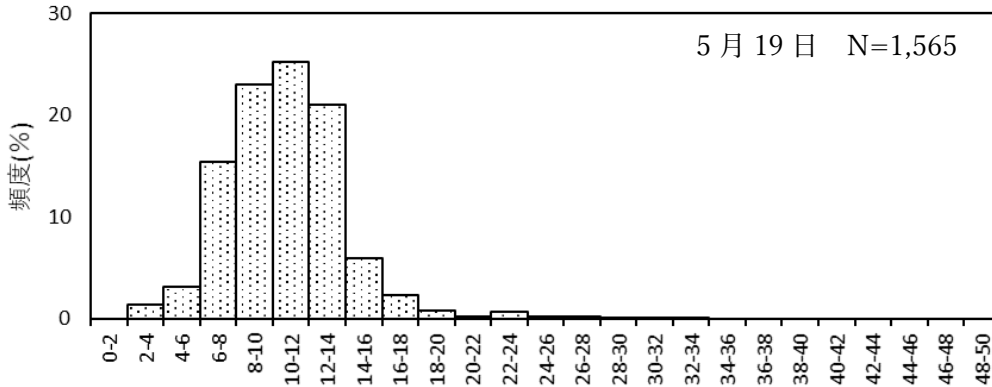


図2 カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図3)

今回の採集数は5月としては平成18年以降で最多となりました。また、令和4年までで最も採集数が多かった平成26年の1.8倍の採集数となっています(図3(a))。なお、福島県の年別シラス漁獲量を(図3(b))に示します。

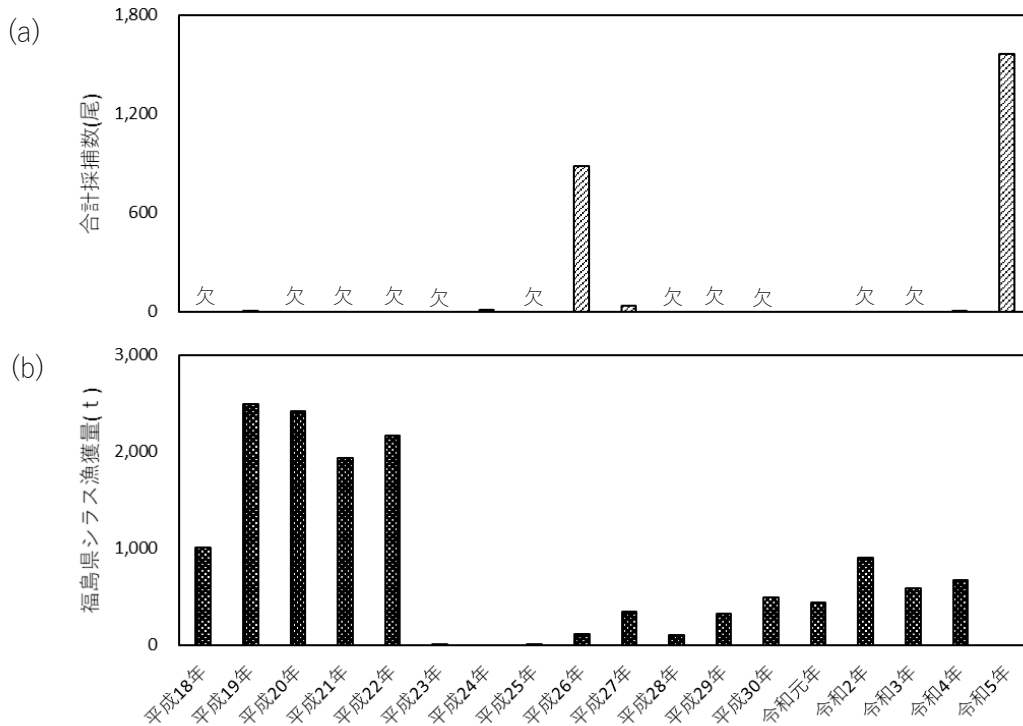


図3 (a)相馬海域における5月の合計採捕数 (b)福島県の年別シラス漁獲量